

電子証明書更新 (電子証明書方式のお客さま)

電子証明書更新

電子証明書有効期限40日前より、ログインすると下記の画面が表示されます。

有効期限を過ぎてしまうとログインできなくなりますので、有効期間内に更新してください。

※Windowsのバージョンやブラウザの種類により下記と異なる表示となる場合があります。

手順1 証明書更新選択



ログインすると証明書更新選択画面が表示されます。「更新する」を選択し「実行」ボタンをクリックしてください。

更新する

実行

手順2 証明書発行アプリのダウンロード



「証明書発行アプリのダウンロード」をクリックします。

➡ P.11 「手順4 証明書発行アプリダウンロード」へお進みください

証明書発行アプリのダウンロード

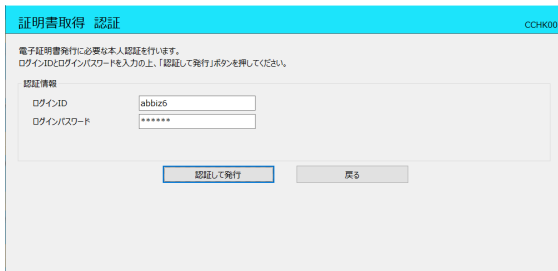
手順3 アプリによる電子証明書更新



- ① パソコンのデスクトップ画面より左下のスタートボタン（Windowsマーク）をクリックし「スタートメニュー」を開きます。
⇒すべてのアプリリストから「<AB-web> 証明書発行更新アプリ」をクリックします。



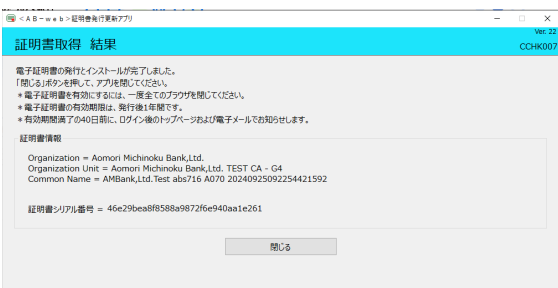
- ② <AB-web> 証明書発行更新アプリが起動します。
⇒更新対象の証明書対象が表示されるため選択
⇒「証明書更新」をクリックします。



- ③ 証明書取得認証画面が表示されます。
⇒ ログインパスワードを入力して「認証して発行」をクリックします。



- ④ 発行処理中画面が表示されます。
しばらくすると次画面へ切り替わります。



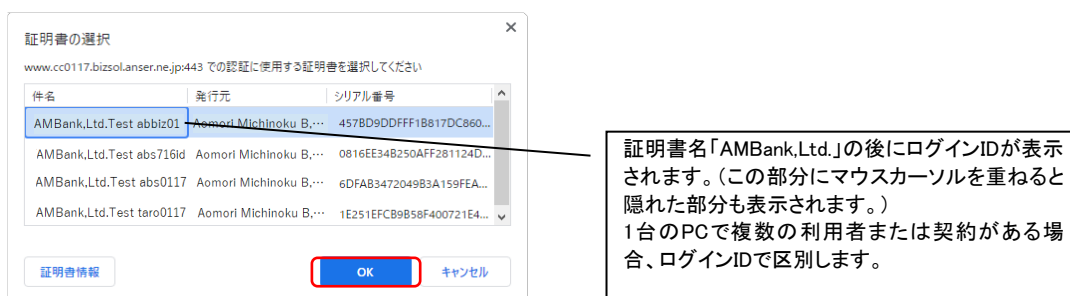
- ⑤ 証明書取得結果画面が表示されます。
⇒ 「閉じる」をクリックしてアプリを終了します。
⇒ 引き続きP.15「ログイン」へお進みください。

電子証明書提出エラーが表示された場合

「お客様が選択された証明書は本サービスではご利用できません。」といったエラーが表示され、ログインできない場合は、ブラウザをすべて終了させてから再度「電子証明書ログイン」をお試しください。

ログイン時、下記の表示となった場合は複数の電子証明書がインストールされています。表示されているログインIDと最新の有効期間を確認の上選択し「OK」をクリックしてください。1ログインIDにつき有効な電子証明書は最新の1つのみとなります。

不要な電子証明書については削除することができます。



※注意

一度選択した電子証明書は、ブラウザを終了させるまで選択された状態となります。別の電子証明書を使用する場合は、ブラウザを終了してください。

電子証明書削除 (電子証明書方式のお客さま)

電子証明書削除

不要な電子証明書を下記の手順で削除する事が可能です。

① スタートメニュー > Windows システムツール > コントロールパネル > 「ネットワークとインターネット」をクリック。

② 「インターネットオプション」を選択します。

③ 「コンテンツ」をクリックします。

④ 「証明書 (C)」をクリックします。

⑤ ドラッグして発行先欄を広げます。ログインID部分を確認します。

⑥ ドラッグして有効期限欄を広げます。同じログインIDが複数ある場合、最新の有効期限のものが有効な証明書です。

⑦ 発行先が「AMBank, Ltd.」であること、削除したいログインID、有効期限の証明書であることを確認しクリック (選択) します。

⑧ 選択された証明書が、削除したいものであることを再度確認し、「削除」をクリックします。

⑨ 警告が表示されますが、「はい」をクリックします。

⑩ 削除が終了したら、「閉じる(C)」をクリックします。

⑩ インターネットのプロパティを「OK」で終了し、一旦ブラウザを全て閉じて終了して下さい。



利用中の電子証明書を誤って削除した場合、ログインができなくなります！削除は十分ご確認の上、行ってください。

誤って削除した場合は、「電子証明書失効依頼書」を書面にてご提出いただくか、他の管理者権限を持つユーザによる、削除した電子証明書の失効操作をしていただく必要があります。